

リビング・ウイル

「自分の病が不治かつ末期になれば、
延命措置を施さないでほしい」と
元気なうちに宣言し、記しておく。
私たちは「リビング・ウイル」と呼んでいます。

終 活 ワンコイン (500 円) セミナー

「ありがとう」と言えるように……

人の最期は様々です。多くの方がピンピンコロリを望んでいますが殆ど叶えられません。また遺された人に「ありがとう」と言えるように逝くには、そのための準備が必要です。

胃瘻など延命機器の判断、充分生きたと思っている人とどんな事でも生き続けたいと思っている人、現代は望めば長く息ができる状態を保つ事が出来るようになりました。しかしそれは本人の望んでいることでしょうか？

私たちは日本人が忌み嫌う死について、家族や周りの人と話し合いをされる事を勧めています。今回の講座では、日頃その様な現場で働いている講師の方のお話を聞いて将来に備えて頂けたらと思っています。

期間 2018年3月～

スケジュールと予定講師・セミナー内容は裏面を参照してください。

時間 13時30分～ 講師講演 約1時間

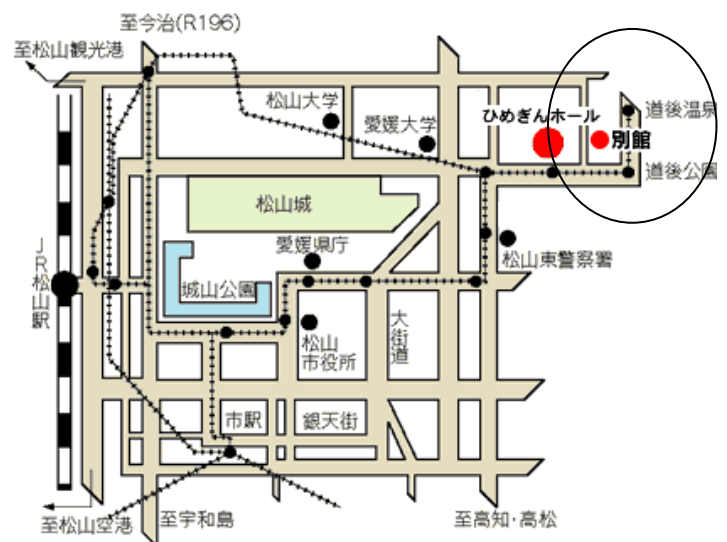
その後 質疑応答を予定しています

場所 ひめぎんホール別館 他

セミナー参加申し込みについて

裏面の申し込み書に記入の上ご連絡ください。

- ・参加者は30人を予定しています。
- ・申し込み多数の場合は会場の変更をします。
その場合は申込者にご連絡します。



終活 ワンコイン（500円）セミナー 申込み書

スケジュール 参加ご希望のセミナーに○印をして下さい

日付 場所	セミナー内容	予定講師	参加希望 (○) 印
3月27日 ひめぎんホール 別館第15会議室	様々な最期：癌・呼吸器・植物状態と脳死・・・ 自分が自分で無くなる病について 認知症・高次脳機能障害など	野元正弘先生 尊厳死協会四国支部長 愛媛大学医学部特命教授	
4月24日 ひめぎんホール 別館第14会議室	葬儀やお墓の事：葬祭現場のお話し。 死亡後から発生する様々な問題、 事前に心掛けたい事柄	池永英夫氏 月心館 葬祭ディレクター	
5月29日 ひめぎんホール 別館第14会議室	遺産など死後のもめごとの回避 安心して旅立つ為にしなければならない事。	吉村紀行氏 尊厳死協会四国支部理事 弁護士	
6月26日 ひめぎんホール 別館第14会議室	在宅（自宅）での看取りについて、 訪問介護・看護・看取り。 今後増える在宅での様々な事柄	吉田美由紀氏 ベテル在宅療養 支援センター所長	
7月31日 予定	高齢者施設での看取りについて、 各種高齢者入所施設について。 様々な見取り	野本浩二氏 特養ホーム梅本の里 ケアマネ兼相談員	
8月28日 予定	医療施設(病院)での看取り 様々な最後の迎え方 その事例など	中城敏先生 砥部病院院長	
9月25日 予定	安心な老いの日を創るために 「エイジングノート」の作成 伝えるべきもののまとめなど	土居園江氏 ウェルエイジングくらぶ 責任者	
10月30日 予定	尊厳死について： 私共尊厳死協会の勧めている事。 セミナーのまとめ	上田暢男先生 尊厳死協会四国副支部長 元県立病院院長	

申込み書・お問合せ

スケジュール表の参加希望欄に○を記入し申し込みください。

FAX 089-993-6357 電話：089-993-6356

Mail: shikoku@songenshi-kyoukai.com

住所：(財) 日本尊厳死協会四国支部 〒790-0067 愛媛県松山市大手町 1-8-16 二宮ビル 3F

なお、個人情報適切に処理します。

ご氏名	ご住所	電話
尊厳死協会会員の方は ○ () 印	〒	